

Information

医療・病院管理研究協会研修

■持続可能な地域を支える病院シリーズ (プレミナリー企画) 人口減少社会 における病院のコンパクト化：総論

開催形式▶Zoom (登録者限定の見逃し配信あり)

日時▶プログラム▶第1回1月12日(金)
「人口減少社会の地域医療のデザインと地域経済循環構造の改善」山崎清 (日本政策投資銀行株式会社価値総合研究所) / 第2回1月26日(金)「人口減少社会における地域医療構想の進展と期待—北陸東北事例などから」伊藤由希子 (津田塾大学) / 第3回2月2日(金)「人口減少社会における病院建築の先進事例—コンパクト化と自然エネルギー利用」近藤彰宏 (元日建設, 一般財団法人ハピネスライフ財団) / 第4回2月15日(木)「人口減少と災害に備えた病院高台移転とコンパクト化」高垣有作 (国保ささみ病院) / 第5回2月29日(木)「世界から注目されているわが国の精神科病院の取り組み事例」長野敏宏 (公益財団法人正光会御荘診療所 [旧御荘病院])

※各回とも 13:30~15:30

参加費▶[全5回一括申込] 会員2万5000円, 非会員3万5000円, [各回申込] 会員6000円, 非会員8000円

■看護管理 看護とチーム医療

日時▶2月9日(金)10:00~16:15

開催形式▶Zoom ウェビナーによるオンライン開催

プログラム▶「チーム医療で看護師が果たす役割」高橋陽子 (公益財団法人脳血管研究所美原記念病院) / 「病棟常駐型チーム医療における看護—チーム医療の要として看護が自律自働するために」岡本充子 (社会医療法人近森会) / 「チームの力を引き出すリーダーの役割」ウィリアムソン彰子 (神戸大学医学部附属病院)

参加費▶会員1万円, 非会員1万3000円

■病院管理 災害リスクマネジメント

日時▶2月16日(金)10:00~16:15

開催方法▶Zoom ウェビナーによるオン

ライン開催

プログラム▶「病院の災害リスクマネジメント—緊急事態への対応」佐々木勝 (東京都立広尾病院) / 「病院における災害対策と指揮管理体制」杉田学 (順天堂大学医学部附属練馬病院) / 「災害等の危機時における病院看護マネジメントを考える」内木美恵 (日本赤十字看護大学, 日本赤十字看護大学附属災害救護研究所)

参加費▶会員1万円, 非会員1万3000円

【以下、共通】

申込方法▶下記WebサイトかFAXで申し込む

問い合わせ先▶公益財団法人医療・病院管理研究協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 公衛ビル

☎ 03-3352-2575

FAX 03-3352-2575

<http://byoken.com/>

第41回日本ストーマ・排泄 リハビリテーション学会総会

日時▶2月9日(金)~10日(土)

会場▶パシフィコ横浜 会議センター (横浜市)

テーマ▶つながり ひろがり チャレンジする

プログラム▶会長講演「チームで取り組むストーマリハビリテーション」松原康美 (北里大学) / 理事長講演「ストーマ・排泄リハビリテーションの未来を見つめて」板橋道明 (東京女子医科大学) / 副会長講演「世界から取り残されないための治療戦略—局所進行直腸癌に対する集学的治療の温故知新」佐藤武郎 (北里大学医学部附属医学教育研究開発センター, 北里大学病院) / 特別講演①「ストーマとの出会いと別れ」桑野信義 (株式会社エキサイティング・トリガー) / ②「がん患者として, オストメイトとして実践する私の看護」塚本斗美 (北里大学病院) / ③「JOA とのつながり, ひろがり, チャレンジ」進藤勝久 (PL 病院) / 教育講演①「便秘のアセスメントと対策—適切な下剤の選び方」中島淳

(横浜市立大学大学院) / ②「高齢者の頻尿・便秘ケアの具体的なポイント—最新ガイドラインの指針を生かして」西村かおる (コンチネンジャパン株式会社) / ③「進化する大腸がん薬物療法—Update 2024」高島淳生 (国立がん研究センター中央病院) / シンポジウム①「超高齢化社会におけるストーマ保有者の継続支援の現状と課題—行き場に困っているストーマ保有者のフォローアップを考える」工藤礼子 (国立がん研究センター中央病院) ほか / ②「低位前方切除後症候群の対策とケア—医療チームでいつから何をするか」幸田圭史 (帝京大学ちば総合医療センター) ほか / パネルディスカッション①「ストーマ保有者への同行訪問の導入・実際・今後の課題」渡辺沙織 (北里大学病院) ほか / ②「尿路カテーテル アップデート—適切な尿路管理法の選択とその実践」鈴木基文 (キッコーマン総合病院) / ③「腹腔鏡手術は術後の stoma の quality をあげたか?」近藤奏 (埼玉医科大学総合医療センター) ほか / ワークショップ / ランチョンセミナー / スイーツセミナー / ハンズオンセミナー

参加費▶[当日参加登録] 会員1万円, 非会員1万1000円, 学生無料

問い合わせ▶運営事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館4F 株式会社インターグループ内

☎ 03-5549-6909

FAX 03-5549-3201

✉ jsscr41@intergroup.co.jp

<https://square.umin.ac.jp/jsscr41/>

第13回日本リハビリテーション 栄養学会学術集会

日時▶[会場開催] 3月2日(土), [オンデマンド配信] 2月26日(月)から配信予定
会場▶四日市市文化会館 (三重県四日市市)

テーマ▶デジタルヘルス時代のリハビリテーション栄養

プログラム▶大会長講演「デジタルヘルス時代のリハビリテーション栄養」百崎良

(三重大学大学院)／特別講演①「AIとメタバースを活用したケアと学びの高度化」竹林洋一(みんなのケア情報学会, 静岡大学)／②「モバイルヘルスを活用した生活習慣改善支援」萩原悠太(株式会社PREVENT)／③「がん患者の栄養とリハビリテーション」奥川喜永(三重大学医学部附属病院)／④「デジタル技術を活用した身体活動の評価と促進」難波秀行(日本大学)／⑤「今あるべき急性期栄養療法と早期リハビリテーションの形」中村謙介(横浜市立大学附属病院)／⑥「あなたのP値間違っていますか?—今さら聞けない統計的有意差の本質」土方保和(北須磨病院)／教育講演①「薬から見た摂食嚥下リハビリテーション」野原幹司(大阪大学大学院)／②「デジタルヘルステクノロジーを活用したフレイル対策—Web版集いのひろば」山田実(筑波大学)／③「栄養管理におけるデジタルヘルス技術の活用」佐々木由樹(株式会社リンクアンドコミュニケーション)／④「ウェアラブルデバイスをを用いた遠隔伴走型運動支援システムの開発と今後の展望」内藤紘一(名古屋女子大学)／シンポジウム①「リハビリテーション栄養における医科歯科連携」永井多賀子(日本大学病院)ほか／②「リハビリテーション栄養とまちづくり」荒金英樹(愛生会山科病院)ほか／ジョイントシンポジウム①「領域横断的なサルコペニア・フレイル・ロコモ・低栄養対策」若林秀隆(東京女子医科大学病院)ほか／②「臨床に潜む呼吸サルコペニアの危険性」小蔵要司(介護医療院恵寿鳩ヶ丘)ほか／③「口腔栄養リハビリテーションの三位一体」鈴木瑞恵(大和大学)ほか／④「デジタルヘルス時代の薬剤業務の現状と課題」鈴木裕介(名古屋大学医学部附属病院)ほか／⑤「高齢者を支えるリハビリテーション栄養のイノベーション」長野文彦(熊本リハビリテーション病院)ほか／⑥「急性期のリハビリテーション栄養」上島順子(NTT東日本関東病院)ほか／教育講演

参加申込期間▶3月31日(日)

参加費▶[会場参加(参加費+情報交換会)] 一般会員9000円, 非会員1万1000円, 学生・研修医2000円, [会場参加(参加費のみ)] 一般会員7000円, 非会員

9000円, 学生・研修医無料, [Web参加(参加費のみ)] 一般会員7000円, 非会員9000円, 学生・研修医無料

参加申込方法▶下記Webサイトの「参加登録」から登録

問い合わせ▶運営事務局
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-19-28 株式会社セントラルコンベンションサービス内
☎ 052-269-3181
☎ 052-269-3252
✉ jarn13@ccs-net.co.jp
<https://jarn2024.com/index.html>

文化看護学会 第16回学術集会

日時▶3月17日(日)

会場▶滋賀医科大学看護学科校舎, 基礎講義実習棟(大津市)

テーマ▶比較から見えてくる文化看護

プログラム▶基調講演「新型コロナウイルス流行にみる公衆衛生倫理」大北全俊(滋賀医科大学)／対談「日本の高齢者の〈迷惑〉意識とケア—海外との比較も踏まえて」本村昌文(岡山大学学術研究院)ほか／教育講演「長寿県滋賀の文化と健康」伊藤美樹子(滋賀医科大学)／口演発表／交流集会／ほか

事前参加申込期間▶2月9日(金)

参加費▶[事前登録] 会員6000円, 非会員7000円, 学生1000円, [当日参加] 会員7000円, 非会員8000円, 学生1000円

参加申込方法▶下記Webサイトの参加登録フォームから登録

問い合わせ▶学術集会事務局
〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学医学部看護学科公衆衛生看護学講座(訪問看護)内
✉ scns16@belle.shiga-med.ac.jp
<https://cultural-nus.jp/meeting/16th/index.html>

日本看護評価学会セミナー

テーマ▶医療をとりまく環境変化に対応した政策の動向—2024年度診療報酬改定を中心に(仮題)

講師▶林田賢史(産業医科大学病院)

日時▶3月23日(土)13:00~16:00

会場▶キャンパスプラザ京都(京都市)

参加費▶[2月23日(金)まで] 会員2000円, 非会員6000円, [それ以降] 会員2000円, 非会員8000円

申込方法▶氏名・勤務先・職名・電話番号・会員か否かを明記し, 下記メールアドレスへ件名を「セミナー2024B」として連絡

問い合わせ先▶日本看護評価学会
〒124-0013 東京都葛飾区東立石4-39-13
☎ 03-3842-4171
✉ jane-sem@r5.ucom.ne.jp
<http://jane.umin.jp/seminar.html>

*掲載している情報は1月1日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。